



家畜保健衛生所だより



R8.3.26

宮城県角田市で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)発生！ (国内 23例目)

3月26日、宮城県角田市のアイガモ農場において、HPAI の疑似患畜が確認されました。

【発生概要】

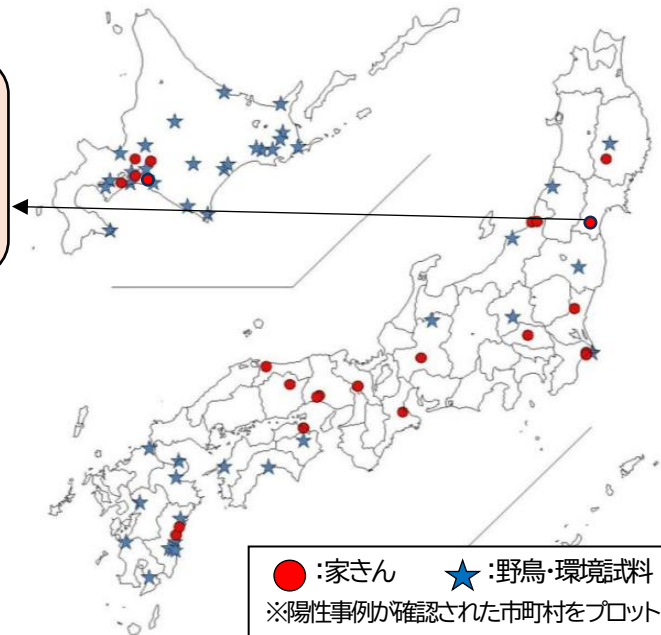
23例目 宮城県角田市

飼養羽数 約 9000 羽(アイガモ)

3/25 農場からの通報を受け立入、簡易検査陽性

3/26 遺伝子検査の結果、疑似患畜と確認

飼養衛生管理基準は、鳥インフルエンザをはじめとする家さんの感染症から、飼養する家さんを守るための最低限の基準です。第三者の目も入れつつ、特定の項目に偏ることなく飼養衛生管理基準が全項目遵守されているか、改めて点検をお願いします。



農場内で野鳥を見かけませんか？

- ・農場近隣にカラスのねぐらがあることが疑われる
- ・堆肥舎等に多数のスズメが確認される
- ・農場敷地・鶏舎屋根にカラスが留まっている
- ・衛生管理区域内に野鳥の古巣のある樹木がある



今シーズンの発生農場では、上記のような事例が確認されています。
日常的に敷地内で野鳥を見かける農場では特に衛生対策の強化をお願いします。

- ・野鳥がねぐらとする樹木や構造物は、必要に応じて選定・撤去を検討してください。
- ・野鳥が餌や休息場所を求めて侵入しやすい堆肥舎等は侵入防止策を強化してください。
- ・野鳥を誘引するので、餌こぼれや鶏糞等は速やかに除去し、常に清潔を保ってください。

強制換羽中や他の疾病を疑う状況であっても、死亡羽数が増えたり家さんの様子が普段と異なっていたりした際には躊躇なくご連絡ください。

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)